



表紙 塩見の白太鼓踊り

日向之国耳川流域民俗芸能祭が10月14日、日向市文化交流センターで開かれ、日向市と東臼杵南部町村の民俗芸能が一堂に披露されました。

塩見の白太鼓踊りは、奥野地区に伝わる民俗芸能。豊年祭としての色彩が濃く、踊りは毎年旧暦の11月19日に舞われる習わしです。市内に唯一残る太鼓踊りとして注目されており、その名のとおり白の形に似た太鼓を打ち鳴らして踊ります。

■特集

■市の家計簿を公表します

■市政の動き

日本スポーツマスターズ2001宮崎大会女子ソフトボールで日向ママが優勝ほか

■まちの話題

南極観測船「しらせ」が細島港に入港／大阪近鉄バファローズがリーグ優勝／開運！なんでも鑑定団公開録画など

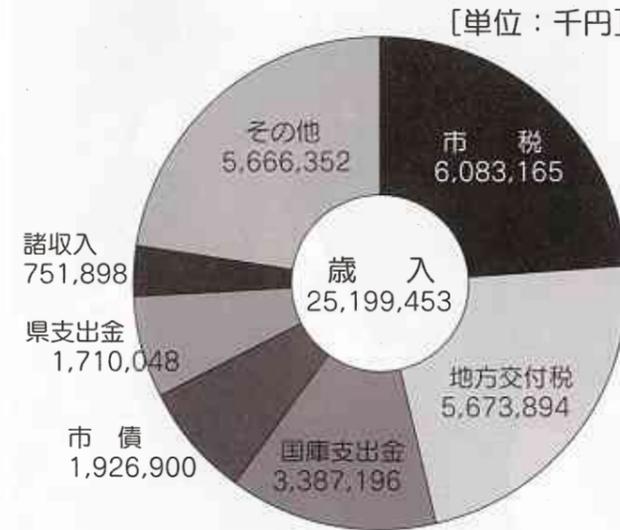
■インフォメーション

平成14年「成人式」式典のお知らせ／新有権者の意見発表会の発表者募集／平成14年度幼稚園児の募集／第37回日向市総合文化祭（芸能・芸術部門）の11月からの日程ほか

特集 市の家計簿を公表します

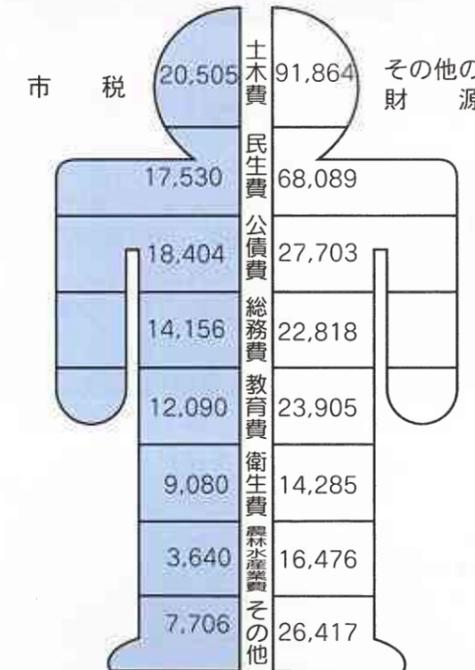
平成12年度の決算（見込み）をご紹介します。みなさんから納めていただいた税金は、どのように使われたのでしょうか。普通会計の収支は、11年度と比べてみると、入ったお金が251億9945万円、使ったお金が232億8384万円とそれぞれ増えています。差引額は19億1561万円で、翌年度に繰り越した事業へ充てる財源を差し引くと、実質収支は4億7833万円の黒字決算となります。

普通会計決算の内訳

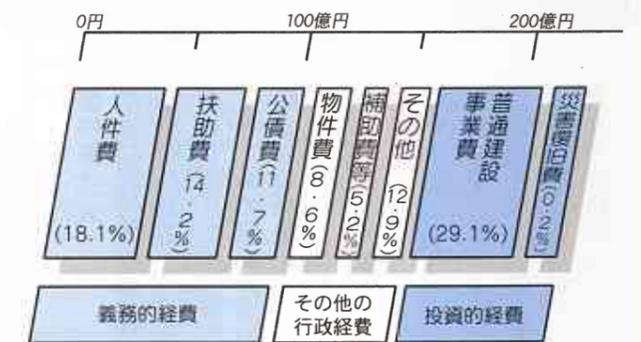


市民1人当たりの経費と市税負担 (目的別)

(人口：12.10.1現在 58,996人 単位：円)



性質別歳出



収支状況

(単位：千円)

区分	平成12年度	平成11年度	差引
歳入総額	25,199,453	24,205,691	993,762
歳出総額	23,283,839	23,256,099	27,740
歳入歳出差引	1,915,614	949,592	966,022
翌年度に繰り越すべき財源	1,437,283	471,181	966,102
実質収支	478,331	478,411	-80

公営事業会計決算見込み状況

(単位：千円・%)

区分	平成12年度	平成11年度	比較	伸び率
整備事業				
歳入	42,890	104,696	-61,806	-59.0
歳出	35,471	94,600	-59,129	-62.5
差引	7,419	10,096	-2,677	-26.5
簡易水道事業				
歳入	10,472	10,699	-227	-2.1
歳出	9,807	9,306	501	5.4
差引	665	1,393	-728	-52.3
下水道事業				
歳入	2,661,473	2,808,639	-147,166	-5.2
歳出	2,614,845	2,749,413	-134,568	-4.9
差引	46,628	59,226	-12,598	-21.3
排水事業				
歳入	259,641	218,706	40,935	18.7
歳出	247,717	213,569	34,148	16.0
差引	11,924	5,137	6,787	132.1
国民健康事業				
歳入	4,802,612	4,464,712	337,900	7.6
歳出	4,705,423	4,373,950	331,473	7.6
差引	97,189	90,762	6,427	7.1
介護保険事業				
歳入	1,954,418	—	—	—
歳出	1,866,323	—	—	—
差引	88,095	—	—	—
調査事業				
歳入	60,891	—	—	—
歳出	60,890	—	—	—
差引	1	—	—	—
老人保健事業				
歳入	5,164,898	5,570,553	-405,655	-7.3
歳出	5,121,442	5,570,553	-449,111	-8.1
差引	43,456	0	43,456	100.0

水道事業会計決算見込み状況

(単位：千円・%)

区分	平成12年度	平成11年度	比較	伸び率
水道事業収益	1,159,711	1,145,045	14,666	1.3
内 営業収益	1,157,084	1,142,053	15,031	1.3
営業外収益	2,535	2,804	-269	-9.6
特別収益	92	188	-96	-51.2
水道事業費用	1,099,461	1,115,974	-16,513	-1.5
内 営業費用	754,410	754,320	90	0.0
営業外費用	344,190	360,685	-16,495	-4.6
特別損失	861	969	-108	-11.1
当年度純利益	60,250	29,071	31,179	107.3

(単位：千円・%)

区分	平成12年度	平成11年度	比較	伸び率
資本的収入	585,466	550,622	34,844	6.3
内 企業債	550,000	450,000	100,000	22.2
固定資産売却代	192	—	—	—
工事負担金	35,274	100,622	-65,348	-64.9
資本的支出	996,406	1,040,186	-43,780	-4.2
内 建設改良費	744,327	805,333	-61,006	-7.6
企業債償還元金	252,079	234,853	17,226	7.3

※資本的収支における支出額の不足分については、過年度分損益勘定留保資金等で補てんしました。

解説

公債費の割合が0.7ポイント改善

平成12年度の普通会計決算は、歳入総額251億9945万円、歳出総額232億8384万円で、歳入歳出差引額は19億1561万円で、翌年度に繰り越すべき財源は14億3728万3千円です。歳入の内訳を見ると、24.1%を市税が、22.5%を地方交付税が占めています。市税は、前年度に比べ2.7%減の60億8317万円です。構成比を見ると、市税や使用料及び手数料、諸収入などの自主財源が44.6%、地方交付税や地方債、国庫支出金などの依存財源が55.4%で、前年度に比べ自主財源の割合が増えています。歳出の内訳を目的別で見ると、土木費、民生費、公債費の順で高くなっています。土木費は、各土地地区画整理事業、道路の改良工事などが主なものです。民生費は、社会福祉・老人福祉・児童福祉などの扶助費が含まれています。民生費の普通会計に占める割合が、前年度に比べ減りましたが、これは介護保険事業と日入地域介護認定審査事業の特別会計を新たに設けたことによるものです。また、労働費と商工費が伸びましたが、これは緊急地域雇用特別基金事業や温泉利用施設整備事業などによるものです。また、性質別で見ると、義務的経費（人件費、扶助費、公債費）が102億4900万円で44.0%を占め、前年度に比べ2.8%減少しています。その他の行政経費（物件費、補助費等、繰出金など）が62億1021万円、投資的経費（普通建設事業費、災害復旧事業費）が68億2464万円となっています。主な財政指標を見ると、経常収支比率が79.7%とほぼ横ばい、公債費比率が13.7%と0.7%改善されています。また、各家庭の家計簿で例えると、衣食住などの必要経費の割合のことです。

【消防費】防災まちづくり事業



防災まちづくり事業として、第31部（草場・花ヶ丘・迎洋園）の消防団機庫と消防団第8部（吉野川・清正・地藏）の消防団機庫を新築しました。また、消防団第18部（金ヶ浜・別府・杵木）と第25部（別府）のホース乾燥塔を新設しています。

この事業では老朽化した消防機庫を年次的に新設、改修しているほか、防火水槽を2か所整備し、消防水利の不足している地域の整備を図りました。

【商工費】快適空間みやざき創生事業



日向岬と馬ヶ背は本市を代表する観光名所で、この観光資源を活用するため、さまざまな整備に努めています。この事業は、平成6年に設置した観光案内所が、観光客の増加にともない、狭くなってきたため、総事業費2317万1000円で休憩所と食堂を増設したものです。新たにバルコニーを増設し、観光客がゆったりくつろげるスペースを確保しました。事業により一層の観光振興を図りました。

【土木費】日向市南町土地区画整理事業



南町は宮崎県北地方拠点地域の中で「日向市生活文化交流拠点地区」に位置づけられています。

市は、平成8年度から15年度にかけて都市基盤の整備と魅力に満ちた商店街の振興及び地域間交流の玄関口にふさわしい「ふれあいとやすらぎ」を演出する事業を進めています。平成12年度は3億5486万円をかけ、細島新財市通線築造工事やそれに伴う家屋移転、6街区外造成工事などを行いました。

【農林水産費】和牛保留奨励事業



この事業は畜産業の振興を図り、肉用牛経営の安定した基礎づくりのため、宮崎県内で生産された優良基礎雌牛の保留と品種改良を行い、体積・肉質などに優れた遺伝能力の高い優秀牛をつくるために行つたものです。例えば県北では安平・隆桜・上福・福茂という牛を父牛として生まれた雌牛が優良母牛となっています。

12年度では126万円の事業費で42頭の導入を助成しています。

【総務費】市史編さん事業



この事業は市民の郷土に対する理解を深め、誇りを高めるため、平成10年から着手しています。12年度は事業費2543万円をかけて、資料の調査・収集、写真収集と聞き取り調査、現況写真の撮影などを行い、地方文書5676点、内藤家文書12542点をマイクロ撮影し印刷、23点をカラー撮影・複写しました。

現在、日向市史編さんとしては、初刊となる市史写真集の編集作業を進めています。

【民生費】在宅福祉事業



市は家庭で生活している介護を要する高齢者、その家族の負担軽減を図るため様々な在宅サービスを行っています。介護サービスが受けられない人のための対策、ひとり暮らしの高齢者が安心して生活できる対策など、生きがい対応型デイサービス事業や家族介護支援対策事業等で6788万2000円を支出しました。

介護保険制度施行に伴い、在宅福祉サービスのほとんどが介護サービスに移行しています。

次の世代に誇りを持って引き継ぐことのできるまちを創造するため、さまざまな事業に取り組んでいます。

- 市は、第4次総合計画に掲げられた5つの柱である
- 1 健やかで安心して暮らせるまちづくり
 - 2 自然と共生する快適な環境のまちづくり
 - 3 地域の特徴を活かし活力に満ちた産業を育てるまちづくり
 - 4 活気あふれる交流拠点のまちづくり
 - 5 豊かな心を育み文化の香るまちづくり
- に沿い、市の将来像である「だれもが住んでみたくなるまち」を目指して、均衡ある市政の進展に努めています。ここでは12年度事業の中からいくつか紹介します。

【教育費】スポーツライフ推進事業



この事業は、高齢者と女性の健康・体力の維持や交流、また、広く市民のスポーツ振興を図ることを目的に市民ふれあいグラウンドゴルフ祭りやミニバレーボール大会、ミニテニス教室などの事業に取り組みしました。また、12年度は学校体育施設開放事業として、地域のスポーツ活動の場として学校体育施設を有効に活用するため、地域住民に日向中学校や大王谷中学校などの体育館を、年間で100日間、開放しました。

マスターズ女子ソフト初代女王の座に日向ママ

女子ソフトボールチームの日向ママ(中丸逸夫監督)が10月25日、日本スポーツマスターズ2001宮崎大会女子ソフトボールの部で優勝し、試合終了後に市役所を訪れ、優勝の報告をしました。



好プレーが続出



抱き合って喜ぶ選手たち

出迎えました。日向ママは、決勝戦で東京都代表の多摩フェニックスと戦い、激戦の末、初代女王の座につきました。中丸監督が「選手が一丸となり、優勝することができました」と報告。

山本市長は

「素晴らしい快挙です」と喜びの言葉で祝福しました。監督と児玉力子主将に、市長と助役からそれぞれ代表して花束が贈られました。昭和54年の宮崎国体の少年少女の部で入賞した経験者を揃えた強豪チームとして試合に臨んだ日向ママ。現在では結婚し、性も変わった人も多く、あいさつで1人



弓削助役から花束を受け取る児玉力子主将(左)

ずつ名前を呼んで紹介しようとした中丸監督から、旧姓で呼ばれて、選手が訂正する一幕も。宮崎国体から20年を経過しての快進撃に地元実行委員をはじめ関係者も大喜びでした。スポーツマスターズは35歳以上のスポーツ愛好者の中で、特に競技志向が高い層を対象としたスポーツの祭典です。今回、全国で初めて開かれ、この宮崎県大会が記念すべき第1回大会でした。男子ソフトボール代表の日向アングルズ(中島克彦監督)は、京都代表に初戦で破れましたが、力強いプレーで球場を湧かせました。本市からは外に、ポウリング競技に黒川直樹さん(亀崎)、男子サッカー県選抜チームで松岡慶次郎さん(庄手)が出場し、それぞれ優勝を飾るなど、うれしい話題が続きました。

日向市市制施行50周年記念式典

式典には市民のどなたでも参加できますので、ぜひご来場ください。

(駐車場がございません。ご了承ください)

- ◇とき=11月16日(金)、午前10時～
- ◇ところ=日向市文化交流センター
- ◇内容=小学生による市民憲章の朗読、50周年表彰、日向市のあゆみの紹介など。

スキッと^③新しくなったよ

日向市特産の平兵衛酢を使用したワイン「平兵衛さん」にスキッととした新しい味の商品が加わり、酒造会社から発売されています。このワインには市制施行50周年記念として、新たに市が制作委託した、ワイン表紙ラベル・記念ラベル・平兵衛酢由来ラベルが使われています。併せて出荷用箱(カートン)のデザインも一新しています。

「なる消費拡大を」と期待を寄せられています。市は、さつそく11月16日に日向市文化交流センターで開かれる日向市市制施行50周年記念式典で、来賓・招待者にワインを記念品として配り、市内外にPRする予定です。この新しいワイン「平兵衛さん」は、10月から取扱店で販売しています。スキッと新しくなった味をお試しください。



ラベルも一新、日向特産平兵衛酢の消費拡大を

どんな座り心地かな?

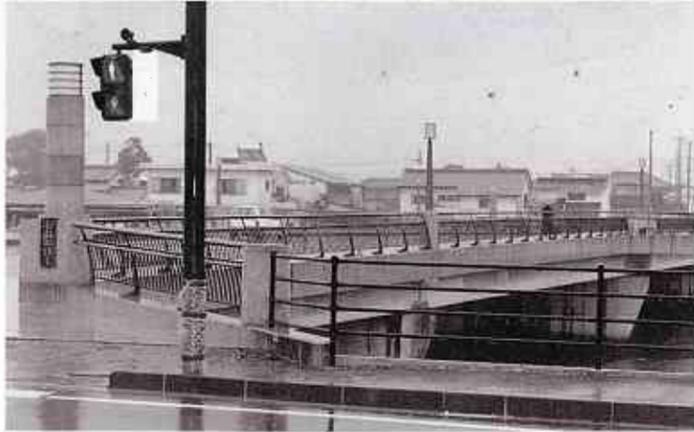
日向岬グリーンパークの大自然と共に楽しむ「日向現代彫刻展2001」が10月14日から11月10日まで開かれています。この彫刻展は、現代彫刻にふれあう機会を設けようと、市制施行40周年の平成3年から開催されているもの。今年で11回を数え、全国の著名な彫刻家など24人が様々な素材を使用し、それぞれの感性を作品にしています。オープニングイベントは10月14日、日向岬グリーンパークで行われました。

山本市長は「今日では、彫刻展は市民の心の癒しの空間。作家のみなの製作にかける情熱も感じます」とあいさつしました。この後、審査した前埼玉県立近代美術館館長の田中幸人さんから彫刻展大賞の発表が行われ、大賞には村上九十九さん作「神々の椅子chair of Good」が選ばれました。村上さんは「自然に生かされていながら、それを破壊せずにはいられない私たち。森に息づく神々は今日をどう思っているのか。神々に美しい自然、緑の国を鑑賞す

る座を贈り、楽しい夢をみてもらいたい」と作品に対する思いを語ってくれました。田中審査員は「作品は日向の大自然にも負けない。大きな志を思い起こさせ、未来に夢を抱かせる」と評価。さて「だが、どんな思いをめぐらせながら、この椅子に座るのでしようか」。あなたなら、この椅子に腰掛け、どんな夢を抱きますか。市民みんなで選ぶ市民大賞の投票も11月4日まで行っています。



彫刻展大賞「神々の椅子chair of Good」



富高財光寺通線に架かる塩見橋が(財)日本産業デザイン振興会のグッドデザイン賞を受賞しました。

県道富高財光寺通線は、市中心市街地と財光寺を結ぶ幹線街路。交通混雑を解消するため、平成7年から道路拡幅工事が進められています。塩見橋は平成12年、架け

替え工事が終了しており、今回、塩見橋の景観デザインが建築・環境デザインの部で同賞を受賞したものです。

受賞の理由として、橋梁分野はデザインが入りにくい領域であり、そこに積極的に踏み込んだ点が評価されました。橋としての部分部分のデザインがよくできており、限られた中にも、のびのびとした空間が表現されています。

平成13年度のグッドデザイン賞は全国で1290件の受賞があり、うち建設・環境デザイン部門は56件が受賞しています。



財光寺側から見た景観

のびのびとした空間を表現

うるおいのある農村地域づくりを

平成13年農業リーダー協議会総会が10月2日、市役所で開かれました。

同協議会は昨年7月に、主旨に賛同した14人の会員で発足。地域農業振興の中核的担い手となる農業経営者の自主的な活動により、農業技術、経営技術の研究と実践を通して、会員相互の研さんと他の組織との連携を保ちながら、農業経営者としての能力向上を図る



真剣に話を聴く参加者

ことを目的として設立されました。

はじめに、奈須敏夫会長があいさつに立ち「今の時代、何が起るか分からない。計画倒れにならないよう、情報交換し、日向市の農業が今夜の中秋の名月のように丸く収まるように意見交換しましょう」と述べました。

この総会から市内の認定農業者のほとんど49人が参加することになり、来賓として出席した山本市長は「今、農業経営が成り立つ施策を展開している。意欲ある担い手を育成し、うるおいのある農村地域をつくらせていきたい」とあいさつしました。

認定農業者とは、農業のスペシヤリストとして、自らの経営計画を数字に示して、将来の経営の姿を明確に示すこと、また、認定農業者制度は農業経営基盤強化促進法に基づき、農業者が計画した効率的で安定した魅力ある農業経営を実現



自己紹介する新役員たち

するために補助制度や農業融資制度の支援を行政など農業関係機関が行い、農業者の夢の実現を図っていくことが期待されています。

制度により意欲と能力のある農業経営者を育成し、

経営安定を図ることが目的です。これから、認定農業者は地域農業の中心的役割を担うことが期待されています。

総会では平成12年度事業実績、収支決算など4議案を可決。平成13年度会長に奈須敏夫さん(塩見)を選出しました。

協議会は平成13年度事業として今後は認定農業者交流研修会、他町村の農業リーダー協議会の主催する講演会への参加など、他団体との交流を図るとともに、農業経営に役立つパソコン研修会などに力を入れることにしています。

2001日向市ふれあいフェスタ 正しい理解と協力を



セレモニーは響座の和太鼓で始まる

2001日向市ふれあいフェスタが9月23日、文化交流センターで開かれました。

開会セレモニーは橋太鼓「響座」の太鼓で始まり、天翔獅子が舞台せましと踊りを披露。また、白浜学園の舞踊「夜桜お七」などの出し物が参加者を楽しませました。文化交流センター広場に設置された販売コーナーでは、福祉作業施設で制作された作品などが販売されており大勢の人で賑わい、フリーマーケットなど、おなじみの催しも好評。日向市ふれあいフェスタは、障害児者と市民が身近にふれあえる機会。イベントを通して、障害児者への正しい理解と協力を呼びかけました。

南極の石を寄贈

往復5時間かけて



石の説明をする海野さん

南極で昭和50年に採取された石が9月26日、市に寄贈されました。

これは、海野弘延さん(山下町)が二代目砕氷艦「ふじ」の乗組員時代に採取し、持ち帰ったものです。現在では南極の環境と生態系を保護するため、鉱物資源活動は禁止されており、石の持ち帰りも制限されているため、とても貴重なもの。「市民のみなさんにも見ていただきたい」と市に寄附したものです。

海野さんは「南極は一日、昼間のように明るいため、勤務が終わった後、石の採取に行きました。この石は往復5時間かけて、基地まで運びました」と当時を懐かしそうに語りました。

市長随想



山本 孫春 ⑦

中秋の名月
日豊海岸国定公園の中核である日向岬グリーンパークは私たちの誇れる財産の一つです。そのグリーンパークで催された第9回市民観月会に参加しました。昨年、一昨年と台風の影響で中断していましたが、3度目の正直で実現。今年も快晴に恵まれ多くの市民の参加のもととても楽しい企画となりました。

中秋の名月が、はるかかなた水平線から静かに昇っていく中で雲にかかる光景は優雅そのもの。野点、俳句・短歌のコンセプトや琴と尺八の演奏、そして月にちなんだ詩吟の朗詠など、その風情は俗事をはなれ、しばしば自然の趣きにひたる独特の味わいでした。

一人の人間として生きる喜びを感じ「名月や琴のしらべに身をいやし」の一句を思わず口ずさみ、関係者のご苦勞に心から感謝を申し上げた次第です。

南 極観測船「しらせ」が寄港

南極観測船「しらせ」が9月26日、27日に日向市市制施行50周年記念事業の一つとして細島港に寄港し、艦内を一般公開しました。期間中は会場に地場産品販売所や露天商などが軒を連ね、多くの家族連れで賑わいました。しらせは「ふじ」に代わり南極地観測協力をを行う、わが国唯一の砕氷艦。砕氷のほか輸送、観測、ヘリコプター母艦の役目など担っています。ヘリコプターは輸送用大型2機、



入港した南極観測船「しらせ」

偵察用小型2機を搭載。第25次（昭和58年）から南極地観測協力に参加し、第27次（昭和60年）にはオーストラリア観測船ネラ・ダン号救出や第40次（平成10年）同国の観測船オーラ・オーストラリス号救出などに活躍しています。主な性能としては基準排水量11600トン、最大速度19ノット。乗組員は170人で、うち観測隊員等は60人です。日本の南極観測は1957（昭和32）年に昭和基地を建設して以来40年以上にわたり、さまざまな自然現象を調べ続け、オゾンホールが発見など多くの成果を得ています。



家族連れで賑わう地場産品販売所

四 方八方どこから見ても美しい



市庁舎中庭が市の観光名所、馬ヶ背とお倉ヶ浜を模した景観になり、見違えるようにきれいに整備されました。これは日向市市制施行50周年を記念して、宮崎県造園緑地協会日向支部（工藤洋三支部長）から市に贈られたものです。日本の渚百選で今ではサーフィンの名所でもある、お倉ヶ浜の砂も敷き詰められました。四方八方どこからでも鑑賞できるこの中庭は、これから市役所に訪れた市民の心を、癒してくれそうです。

公 共水域の水質保全を図る



秋留地区農業集落排水汚水処理施設が完成し、その落成式が10月2日、開かれました。近年、農村部も都市化が進み、家庭からの生活廃水量の増加などで水質が悪化。生活環境や農業に悪影響を及ぼす要因となっていました。山本市長は「待望の施設が完成し喜ばしい。若者が夢と希望を持てる農政を進めます」とあいさつ。施設は生活環境の改善、公共水域の水質保全に役立つものと期待されます。

市 長も宙に舞うバファローズ優勝



■広報紙に掲載された写真を差し上げます。希望する人は、市総務課(☎内線2234)まで。



12年ぶりにパリーグ制覇。日向市でキャンプを行っている大阪近鉄バファローズが9月26日、みごとリーグ優勝を果たしました。この日は、対オリックス戦で、優勝の瞬間を見とけようと市役所玄関に大型のテレビが備え付けられ、市民約200人が観戦。先制タイムリーが出る会場は大いに盛り上がり押し寄せムード。しかし、中盤から形勢が次第に逆転。3点差となった終盤、会場は重苦しい雰囲気になります。つめかいたファンもメガホンをたたくように声援を送りますが、9回表に1点を追加され、ため息。それでも逆転を信じて声援を送り続けます。試合は運命の9回裏へ。打線がつながり、まさかの満塁。もしかして・・・そして代打、北川博敏選手。会心のあたりの打球は左中間スタンドへ。奇跡の代打満塁逆転サヨナラホームランがとび出した瞬間、みんな跳び上がって大喜びです。手をとり、抱き合っただけの劇的優勝を祝いました。山本市長は「市制施行50周年の年にリーグ優勝してとても感激。次はぜひ日本一」と猛牛軍団をたたえました。

絶 好のサーフポイント、お倉ヶ浜



JPSAプロサーフィン大会が10月11日から14日にかけてお倉ヶ浜海水浴場で開かれました。これは日向市市制施行50周年記念事業の一つとして、市民により自主企画運営されたものです。お倉ヶ浜は、県内でも絶好のサーフポイント。この日も、日向灘から吹く強い風の影響で、絶好の高波が押し寄せていました。大会に参加したサーファーたちは秋晴れのもと、巧みな技を競い合っていました。

お 宝はスタジオへいったのか



テレビの人気番組、「開運！何でも鑑定団」の公開録画が10月13日、日向市文化交流センターで行われました。舞台上に事前審査を通過した7人が、ご自慢のお宝を持って登場。おなじみの鑑定士2人が、観客約2000人が見守る中で鑑定しました。はたして、東京のスタジオ行きになる高価なお宝は出たのでしょうか、それは放送を見てのおたのしみ。番組は、来年1月に放送の予定です。

情報伝言板

「情報伝言板」は、皆さんの自
主的な活動を応援するコーナーで
す。サークル活動などの会員募集
やイベントなどの情報をお寄せく
ださい。営利や政治・宗教活動を
目的としたものはお断りします。

原稿は、毎月1日までに市総務
課（☎内線2234）へ。ただし、
紙面のスペースの関係上、掲載で
きない場合があります。

■日向養護学校の学習発表会とバザ ーにご協力ください

《バザー》
◇日時=平成13年12月2日(日)
午前9時~午後2時50分
◇場所=日向養護学校体育館ほか
◇内容=学習発表会とPTAによる
バザー
《バザー物品の募集》
◇バザー物品の募集=ご家庭で不要
なものをバザー物品として提供して
ください(古着は除きます)。連絡し
ていただければ取りにうかがいます。
◇募集締切=11月30日(金)
◇問い合わせ=日向養護学校(☎54
-9610)へ。

■身近にお酒(または薬物)の問題 はありませんか

アラノン(A1-Anon)はアル
コール(または薬物)依存の問題を
持つ人の家族と友人の集まりです。
同じ苦しみを経験したもの同士、心
を開いて話し合ってみませんか。
◇日時=11月24日(土)~25
日(日)午前10時~午後4時
◇場所=宮崎県総合保健センター5F
◇参加費=1500円(郵便振替に
て11月5日(金)までにお申込
ください。口座はお問い合わせ下さい)
◇昼食=500円(必要な人は参加
費と共に振込みください)
◇問い合わせ=特定非営利活動
(NPO)法人アラノンジャパンGSO
(☎03-3472-7712)

市制施行50周年記念事業 「はばたけ!日向」~参加・連携・創造~

『市民自主企画運営事業』の紹介

■地方史研究大会
◇日時・場所=11月22日(木)、中央公民館研修室
◇内容=県内の郷土史の愛好者を集めて10:00~市内
史跡めぐり。13:00~本市学芸員の緒方博文氏による
「官軍少佐迫田鉄五郎」の研究発表会を行う。入場無料
◇問い合わせ=日向市史談会(☎52-7475)

『50周年実行委員会運営事業』の紹介

■ハレルヤコンサート
◇日時・場所=12月2日(日)日向市文化交流センター
大ホール、開場13:00、開演13:30
◇内容=市内の音楽愛好者を中心とした師走の街に歓喜を呼
び起こすコンサート。▽出演団体/1. 合同コーラス(ふる
さとの四季)指揮者/野上敏治、日向混声合唱団、ひむかい
コーラス、ふれあいコーラス、露のとう、日向童謡を歌う会、
コールミュージズ、メモリーコーラス、延岡混声合唱団、日
向保育協議会、一般参加 2. 日向…音楽レスナーの会(2
台のピアノによる動物の謝肉祭) 3. 日向市民吹奏楽団(マ
ンボ・イン…他) 4. キーボードオーケストラ「日向楽」
(リコーダー・ピアノコンチェルト他) 5. 合同演奏ハレル
ヤコーラス、▽指揮者/保坂千里、入場料300円
◇問い合わせ=日向文化交流センター(☎54-6111)

図書館 ア・ラ・カ・ル・ト

「秋のとしよかんまつり」について(お知らせ)

今年は「大人も楽しめる!としよかんまつり」。ちよつ
と趣向を変えての企画となっています。それぞれに楽し
めるコーナーがありますので、週末の土曜日!お気軽に
図書館へ足を運んでみませんか。
◇日時=11月10日(土)、9:00~、市立図書館
◇内容=古本市、9:00~12:00/お茶会、1
0:00~12:00/おはなし会(大人、①11:0
0~11:30、②14:00~15:00)(こども、1
4:00~15:00)/手作りコーナー「秋の草花遊
び」、13:30~15:00/お楽しみコーナー「快適
生活はなまる百科~暮らしの裏ワザ教えます~」、15:
00~15:30、みなさんの来館をお待ちしています。

声 VOICE ぼくたち わたしたちの



今月号は、8月にゴーラ市
に派遣した高校生の作文を紙
面の都合により、一部省略し
て紹介します。
黒木 綾乃(日向高等学校 1年生さん)
ゴーラ市は最高の思い出

毎日が夢のように過ぎて行く。
こんな素敵な日々が続いたら自分
が自分でなくなってしまうそう。
そんな気持ちになりながらも、こ
の時間が永遠に続いて欲しいと願
っていた。初めてのホームステイ、
期待と不安を両手にいっぱい抱え
ながらアデレード空港に降り立っ
たのは冷たい風が吹く8月9日だ
った。空港からバスに揺られてゴ
ーラ市までの道のりがなんと速く
感じられたことか。迎えてくれた
ホストファミリーのカズンズさん
の笑顔はそんな私の不安を真っ青
な空の向うへ吹き飛ばした。
カズンズ一家は私を初めからお

客扱いせず、まるで本当の家族の
ように接してください。だから、
料理や洗濯、薪割りなど家族の一
員としての手伝いがとてもうれし
かった。また、家事や家の仕事、
食事やふだんの会話の中から、家
族の雰囲気もお互いがプライベート
を尊重しつつも家族の絆で強く
結ばれているのが感じられた。
心配していた英語も何とか通じ
る。日本の文化も少しは紹介する
ことができた。ゴーラ高校はとて
も自由な校風で、授業中やクラス
の雰囲気は、まるで映画やテレビ
ドラマを見ているような感じだっ
た。生活習慣や文化の違いからく
る違和感があったものの、生徒は
みなやさしく楽しい。一人ひとり
が伸び伸びと学校生活をすごして
いるのが羨ましく思えた。
明日は帰国という前の夜にさよ
ならパーティが行われた。みんな
楽しく交流を深め、わたしもその
中でいろんなことを話していた。
突然大きなケーキが用意され私の
名前が呼ばれた。今日は私の誕生
日だったのだ。「ハッピーバース
デイ、アヤノ」とそこにいたみんな
がお祝いをしてくれた。私は感
激で胸がいっぱいになり、また、
明日はもう帰らなくてはならない
という寂しさが一緒にになり、思わ
ず涙があふれてきた。オーストラ
リアでの、いやこれまででの人生で
最高の思い出となった。

今西 幸太さん(25歳:西草場)

しばらく休んでいた、趣味の
バドミントンを、また始めよう
と思っています。市立図書館に
嘱託員として勤めて4年になり
ます。今月もおもしろい本がた
くさん入荷していますよ。みな
さん、ぜひおこください。



いきいき 青春トーク

このコーナーでは、みなさんの
近所の若者や職場のホープを紹介
しています。紹介したい人がいる
かたは、市総務課(☎内線223
4)までご連絡ください。なお、
自薦、他薦は問いません。
ご連絡をいただいた人は、広報
係が写真を撮りにうかがいます。



福村 愛さん(22歳:高砂町)

休日はよく友達と旅行に出か
けます。この前は熊本の三井グ
リーンランドに行ってきました。
温泉が好きで、県内の温泉
はほとんど行きましたよ。日向
市のサンパーク温泉施設が完成
するのが待ち遠しいです。

お知らせ

平成14年「成人式」式典

参加しませんか 成人式

平成14年の「成人式」式典の参加者を次の要領で受け付けます。

- ◇式典日時 平成14年1月13日(日) / 午前9時30分受付、10時開会
- ◇式典会場 市文化交流センター
- ◇対象者 昭和56年4月2日から昭和57年4月1日までに生まれた人
- ◇申込方法 今年11月1日現在で住民票が日向市にある人には直接ご案内します。それ以外の人は、郵便がきに住所、氏名、性別、生年月日、世帯主の氏名、連絡先電話番号を記入し、市社会教育課にお送り下さい。
- ◇申込期限 11月30日(金)
- ◇申込・問い合わせ 83-8555、市教育委員会社会教育課 (☎ 内線 2423)

「木下」塩見橋メンテナンスイベント 塩見橋にさわってみよう

市民参加型の社会奉仕活動で、塩見橋にある手すりのメンテナンスを市内の児童が行い、耳川産のぶなの木に直に触れて公共物の大切さとその公共物の持つ意味を知ってもらうことを目的に開きます。

- ◇日時 11月11日(日)、午前10時
- ◇場所 塩見橋
- ◇内容 1時間、手すりを水洗いし、自然塗料を塗る。塗料、は毛などは木の芽会が準備(雨天時は順延の予定)。詳しくは日向木の芽会 (☎ 56-1828) へ。

なお、同日は午後1時から市役所前で木工教室も開きます。

日向市戦没者追悼式 平和をみなさんとともに祈ります

戦没者に追悼の意を表し平和を市民のみなさんと共に

に祈念する日向市戦没者追悼式を行います。
ご遺族、市民のみなさんのご参加をお願いいたします。

- ◇日時 11月17日(土)、午前10時開式(受付9時)
- ◇場所 中央公民館
- ◇問い合わせ 市福祉事務所児童母子係 (☎ 内線 2163)

お知らせ

検察審査会 ご存じですか

検察官の処分に不満をお持ちの人へ
交通事故、詐欺、おどしなどの被害に遭い、警察や検察庁に訴えたが、検察官がその事件を起訴してくれない。このような不満をお持ちの人は、検察審査会事務局にご相談ください。相談や申し立てについての費用は一切無料で、秘密は固く守られます。

検察審査会では、選挙権を有する一般国民の中から「くじ」で選ばれた11人の

審査員が、検察官が事件を起訴しなかったことの善しあしを審査します。
詳しくは、延岡検察審査会事務局 (☎ 0982-3213291) へ。

公表しています 250万円以上の公共工事

市は本年度内に発注が見込まれる公共工事(後期発注予定)を公表しています。
これは、今年の4月に「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」が施行されたことに伴い5月と10月の年2回公表しているものです。

公表している工事は、いずれも予定価格が250万円以上の年度内に発注が見込まれるすべての工事。ただし、すでに発注した工事や用地買収を伴ったり、突発的な災害などで発注が確かでない工事は除かれています。

公表場所は、市の契約管理課内(一部担当課)。閲覧による方法での公表となります。

11月の相談

- ◇交通事故巡回相談
とき 11月9日(金) 10:30~14:30
- ◇法律相談(要予約)
とき 11月15日(木) 10:00~15:00
- ◇人権・行政相談
とき 11月20日(火) 10:00~15:00
- ◇年金巡回相談
とき 11月13日(火) 10:00~15:00
- ◇障害者相談
とき 11月9日(金) 10:00~12:00
- ◇市民の声ポスト
とき 11月5日(木) 10:00~15:00

ります。詳しくは契約管理課 (☎ 内線 2262) まで。

投函していただく 身近な道路標識への意見

道路標識の設置や表示内容について、みなさんからのご意見をいただき、今後の標識の整備に役立てるため青いポスト(標識ボックス)を市建設課に設置してあります。身近にある道路標識についてご意見などを記入し、投函してください。

- ◇問い合わせ 市建設課道路維持係 (☎ 内線 2350)



成人式実行委員の募集

成人式を計画・運営してみませんか

成人式の実行委員を次の要領で募集します。

- ◇対象 18歳~30歳の市民
- ◇内容 式典やイベントの運営、および成人式の内容の検討。
- ◇実行委員会 週1回、午後7時から行います。
- ◇申込期限 11月15日(木)
- ◇申込・問い合わせ 83-8555、市教育委員会社会教育課 (☎ 内線 2423)

募集します 保険税収納嘱託員

日向市国民健康保険税収納嘱託員

- ◇職務内容 被保険者世帯を訪問して国民健康保険税を収納する。
- ◇採用期間 平成14年4月1日~1年間(再任可)
- ◇勤務時間 午前10時から、週30時間以内
- ◇報酬 基本額、月額8万円、別に収納額等に応じ加

税金一口メモ

平成14年1月から使用する所得税の確定申告書が新しくなります
(主な改正点)

- 申告書の様式が現行6種類から2種類に統合されます。分離課税、損失・修正申告は別表になります。
- 用紙サイズをA4判化、小さい文字の説明や計算式が整理され、記載事項も簡素化されます。
- 「申告書の手引き」に申告書と一体化した計算コーナーを設け、申告書への記載がスムーズになります。申告書新様式は最寄りの税務署や市役所窓口・国税庁のホームページでもご覧いただけます。

ねんきん何でも Q&A

Q. 付加保険料とはどのようなものですか。

A. 国民年金保険料は現在、定額で月額13300円になっています。月額4000円の付加保険料を上乗せして納めると、将来の年金に付加年金が加算されます。より多くの年金を受けたい方におすすめします。

加算される額は付加保険料納付月数×2000円です。加入申込みは、市役所市民課年金係で受け付けています。

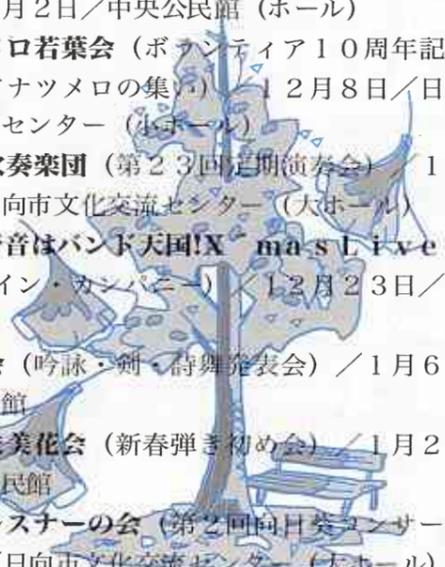
あなたとわたしの 男女共同参画社会 メディア・リテラシー

リテラシーとは「読み書きの能力」の意、メディア・リテラシーとは、テレビ・新聞などメディアの情報を読み解き、使いこなす能力のことです。また、そのような能力を高めていく取り組みもメディア・リテラシーといえます。メディアは人々の意識形成や社会の風潮に大きな影響を与えるだけに、情報を用いみにしないで、批判的に読み解く力を身につけて発信する能力を高めていきたいものです。

秋です、芸能・芸術などいかがですか

11月3日の文化の日を中心に第37回日向市総合文化祭（芸能・芸術部門）を開いています。この機会にぜひ会場に足を運んでみませんか。

- 文化祭お茶会（日向市茶道連盟）／11月3日／中央公民館
- 日向支部民謡民舞発表会（宮崎県民謡会日向支部）／11月4日／中央公民館
- 観菊会 素謡と独鼓の会（日向市観世流謡曲同好会）／11月4日／日知屋公民館
- 平成13年菊花展（日向秋香会）／11月3日～8日／日向市役所玄関ホール
- 日向寒蘭第37回展示大会（日向寒蘭愛好会）／11月10日、11日／中央公民館
- 趣味の演技発表会（宮崎県教職員互助会退互部日向地区会）／11月17日、18日／日知屋公民館
- 合同音楽祭（日向市三曲会、琴古流尺八美風会、国風音楽講習所、宮崎岳星会日向支部、琴城流大正琴宮会日向支部、岡田香真流大正琴、藤本秀静峰会、）／11月18日／中央公民館
- 日向混声合唱団（第21回定期演奏会）／11月24日／中央公民館
- 糸平司プロダクション（秋の華舞台）／11月25日／中央公民館
- 日向市俳句会連合会（俳句色紙展）／1月24日～12月2日／中央公民館
- 第16回たから忌俳句大会（あすなる俳句会）／12月2日／中央公民館
- 日向ボランティアフォーク（クリスマスコンサート）／12月2日／中央公民館（ホール）
- 日向ナツメロ若葉会（ボランティア10周年記念行事としてナツメロの集い）／12月8日／日向市文化交流センター（小ホール）
- 日向市民吹奏楽団（第23回定期演奏会）／12月9日／日向市文化交流センター（大ホール）
- ひむかの野音はバンド天国!Xmas Live（ヴァレンタイン・カンパニー）／12月23日／中央公民館
- 日向吟友会（吟詠・剣・詩舞発表会）／1月6日／中央公民館
- 三味線秀夫美花会（新春弾き初め会）／1月27日／中央公民館
- 日向音楽レスナーの会（第2回向日楽コンサート）／3月／日向市文化交流センター（大ホール）



日向市 情報公開制度

Q&A

Q. 開示請求は誰でもできるのですか。

A. 開示請求ができる人は、次のとおりです。

- ①市内に住所を有する人
- ②市内に事務所又は事業所を有する個人及び法人その他の団体
- ③市内にある事務所又は事業所に勤務する人
- ④市内にある学校に在学する人
- ⑤実施機関が行う事務事業に利害関係を有する人

なお、これら以外の人からの開示の申し出についても、応じるように努めます。

平成13年秋の全国火災予防週間
**火災からいのちを守る
 つの習慣・四つの対策**

平成13年秋の全国火災予防週間が11月9日から15日まで繰り返されます。近年の建物火災による死者のうち、住宅火災による死者が8割以上を占め、また、住宅火災における死者のうち高齢者層が約半数を占めています。いのちを守る

《三つの習慣》
 ①寝たばこは、絶対やめる、
 ②ストーブは燃えやすいものから離れた位置で使用する、
 ③ガスこんろなどのそばを離れるときは必ず火を消す。

《四つの対策》
 ①逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する、
 ②寝具や衣類からの火災を防ぐために、防災製品を使用する、
 ③住宅用消火器を設置する、
 ④高齢者や体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

◇申込書 宮崎県総務部管財課、各県税事務所、市教育委員会、各高等学校等に配布
 ◇問い合わせ 宮崎県総務部管財課（☎0985-2617293）または宮崎県東京学生寮（☎03-3263-5068）

るポイントとは、三つの習慣と四つの対策です。火災のない、明るいまちづくりを進めるためにも、地域が一体となって火災予防運動に努めましょう。

元気のよい20歳の声 待っています

新有権者の意見発表会

新有権者になった感想や選挙・国政・地方自治への参加などについて、考えたり、感じたことを発表してみませんか。

- ◇応募資格 昭和56年2月1日から昭和57年4月1日まで生まれた人
- ◇応募規程 発表内容を400字詰め原稿用紙5枚程度にまとめ、市選挙管理委員会まで申し込んでください（発表時間7分以内）。
- ◇応募締切 12月10日（必着）
- ◇意見発表 提出された原稿を審査の上、優秀者2人を選出し、平成14年1月11日に日向市で行われる東白杵地区新有権者意見発表会で発表していただきます。
- ◇申込・問い合わせ 市選挙管理委員会事務局（☎内線2233）

学校法人立幼稚園は、学校教育法及び幼稚園設置基

3歳からの3年保育

幼稚園児の募集

平成14年度宮崎県東京学生寮入寮者募集

◇対象 東京都及びその周辺に所在する大学、短期大学及び就業年限2年以上の専修学校専門課程に入学予定（入学決定していない者を含む）の男子学生で、保護者が宮崎県内に居住する者、②入学した場合、居住に困窮する者、③経済上の理由により入寮を必要とする者、④寮費等納入金を支払う能力のある者、⑤健康で共同生活を営むことのできる者

◇募集人数 50人程度（1部屋2人定員）

◇入寮期間 平成14年4月1日～平成16年3月31日

◇応募資格 ①平成14年4月に学校教育法に基づく大学、短期大学及び修業年限2年以上の専修学校専門課程に入学予定（入学していない者を含む）の男子学生で、保護者が宮崎県内に居住する者、②入学した場合、居住に困窮する者、③経済上の理由により入寮を必要とする者、④寮費等納入金を支払う能力のある者、⑤健康で共同生活を営むことのできる者

◇寮費 18600円（現行月額、食費・電気料金別途）

◇募集期間 平成13年11月12日（月）～平成13年12月14日（金）、必着

◇面接日 平成14年1月下旬（詳細は申込者に直接連絡）

◇面接場所 宮崎県庁又は宮崎県東京事務所

◇申込手続 入寮申込書に必要書類を添付し県管財課へ。

準の厳しい水準を満たし、文部科学省・県知事から認可を受けて設立されている幼稚園です。この学校法人立幼稚園では、11月1日から平成14年度の幼稚園児を募集します。募集する児童は、満3歳の誕生日を迎えた児童からです。兄弟姉妹の少なくなくなった今日、3歳からの3年保育が理想といわれています。

《日向市学校法人立幼稚園》
 ▽南日向天使幼稚園（☎57-1681）▽財光寺幼稚園（☎54-3317）▽財光寺南幼稚園（☎54-6500）
 ▽富高幼稚園（☎52-3736）▽日知屋幼稚園（☎52-2475）▽大王谷幼稚園（☎53-4340）▽日知屋東幼稚園（☎53-4151）
 ▽日向カトリック幼稚園（☎52-2948）（順不同）

「同和」問題市民講演会



見つめ直そうみんなの人権 (12月4日～10日、人権週間)

両親、兄弟の猛烈な反対を受けながらも、同和地区出身の男性と結婚をされた井上さんの体験談は、非常に説得力があり、心をうちます。

- 日時 = 12月4日（火）午後1時30分～
- 会場 = 市中央公民館
- 講師 = 井上泰子さん（真面市立萱野中央人権文化センター）
- 演題 = 「きつと笑って会える日を」
- 問い合わせ = 企画課同和对策係（☎内線2217）

介護保険の制度や保険料の説明会

毎月1回説明会を行っています。今月は下記の日程です。どなたでも、ご参加いただけます。

- ◇とき = 11月12日（月）、午前10時～
- ◇ところ = 市民健康管理センター
- ◇問い合わせ = 高齢者あんしん対策室（☎内線2193）

あこやがひろば



寺尾美紀ちゃん
公孝・明美(迎洋園)



椎葉朱里ちゃん
哲也・智美(西草場)



石田凛ちゃん
銀一・広美(庄手)



上村理緒ちゃん
広文・真美(塩田)



池田奨梧くん
敦彦・美和子(江良1)

乳幼児健診

- 3か月児健診=日時/11月9日(金)、30日(金)、対象/平成13年8月生まれ
 - 7か月児健診=日時/11月16日(金)、対象/平成13年4月生まれ
 - 1歳児健康相談=日時/11月13日(火)、対象/平成12年10月生まれ
 - 1歳6か月児健診=日時/11月8日(木)、対象/平成12年4月生まれ
 - 3歳児健診=日時/11月1日(木)、対象/平成10年4月生まれ
- ※受付時間は、3か月児・7か月児/午後1時～1時30分、1歳6か月児・3歳児/午後1時～2時、1歳児/午前9時30分～10時です。母子健康手帳を忘れずに、市民健康管理センターへ。

すくすく教室

- ◇日時=11月27日(火)午後2時～午後3時30分
- ◇対象=生後6か月までの乳児を育児中のお父さん、お母さん
- ◇内容=①栄養士との離乳食作り・試食、②体重測定・身長測定、③赤ちゃんの健康相談、④ママやパパ同士の交流会など。

- ◇会場=市民健康管理センター
- ◇持参するもの=母子健康手帳
- ※予約・参加料は、必要ありません。

すくすくOB教室

- 市は、生後6か月以降の乳幼児と保護者の仲間づくりの場所として、市民健康管理センターを開放しています。
- ◇日時=毎週火曜日午後2時～3時30分
- ◇対象=生後6か月以降の乳幼児と保護者
- ◇内容=自主的な交流会

パパママ教室

- ◇日時=11月11日(日)、午前10時～12時
- ◇対象=出産を迎えるパパとママ
- ◇内容=妊娠中の歯の管理(歯科医師・歯科衛生士) パパとママのための栄養の知識など。
- ◇会場=市民健康管理センター
- ◇申込方法=開催日の1週間前までに氏名、連絡先を市民健康管理センター(☎内線2184)までご連絡ください。

11月の休日在宅医

※事前にテレホンサービス(☎53-1214)で確認を!

3日	古賀内科胃腸科(内・胃腸☎52-8118) 浦上医院(内・胃腸☎52-2936) 白石病院(内・呼吸☎63-1365)
4日	向洋クリニック(泌尿☎52-5488) 田中病院(放・精神・神経・リハ☎63-2211) 日向内科(内・小児・胃腸☎52-0880)
11日	三ツ尻医院(整形外科・リハ☎52-5557) 康田医院(産婦☎53-7788) 松岡医院(内☎52-5407) 松岡医院(内☎52-5407) 沼田医院(皮☎52-3785) 稲原眼科(眼☎52-2209)
18日	大久保医院(内・外・胃腸☎52-2936) 鮫島病院(精神・内・放☎54-6801)
23日	黒木医院(内☎52-6055) 萩原眼科(眼☎63-7222) 山元医院(小児☎53-6066) 大平医院(整形外科・リウ・内・リハ☎52-3337) 家村内科(内・循環☎55-0600)
25日	甲斐医院(外・胃腸☎53-5000) 児玉小児科医院(小児☎52-2530) 太陽クリニック(内・消化・呼吸☎56-0030)

ヘルシークッキング

小松菜とえのきのサラダ

<材料4人分>

小松菜	200g
えのき	1袋
人参	1/4本
ささみ	2本
酢・しょうゆ	小さじ1
ドレッシング	
・へべ酢	大きじ1
・しょうゆ	大きじ1
・ごま油	大きじ2

- ①小松菜は茹でて4cm位に切る。えのきは2等分に人参はせん切にして茹でる。
- ②ささみは茹でさいて酢・しょうゆをかけておく。
- ③ドレッシングを作り①と②を和える。エネルギー 78Kcal、塩分 0.6g(1人分)

くらしの中で、元気にからだを動かそう!

- ウォーキングの健康効果
- ◇ストレス解消
自律神経が落ち着く。
- ◇老化を防ぐ
脚の筋肉から脳細胞へ刺激が伝わる。
- ◇肥満を防ぐ
大量の酸素を利用して効率よく脂肪を燃焼。
- ◇骨粗しょう症を防ぐ
歩くと骨に刺激が加わり、骨が強化される。
- ◇高血圧を抑える
血行がよくなり高血圧を抑える。
- ◇糖尿病を防ぐ
血糖値を下げる。
- ◇高脂血症を防ぐ
血流量が増え血管に付着した脂肪を洗い流す。

1日1万歩を目標に

日本人は、1日に労働や睡眠で消費するエネルギー量よりも約300kcal分、余分にエネルギーを取っているとされます。この余分なエネルギーが蓄積されていくと「肥満」になってしまうわけです。この300kcal分を消費するために必要な運動量が、1日1万歩のウォーキングなのです。



11月の献血日程

16日(金)	富士子タン工業 ナカマ日向店 日向精錬所	9:30~11:00 11:30~13:00 14:30~16:00
27日(火)	J.A日向営農総合センター 鮫島病院 瀧井病院	9:30~11:00 12:30~14:00 14:30~17:00

24時間子育て

テレホンサービス
☎53-5857
日向市保育協議会



10/29(月)	3・4歳頃の運動あそび (1)器用さがでてくる (2)身体運動のいろいろ (3)身体運動の土台づくり、自発活動を大切に
11/4(日)	排泄のしつけ (1)トイレへ行くしつけ (2)便通のしつけ (3)おねじょの扱い
11/5(月)	子どもの栄養教育 (1)食事は生活の縮図 (2)食の選択能力は健康づくりの大切な力 (3)インスタント食品はほどほどに
11/11(日)	こんな遊び大好き (1)親子で遊ぶのが一番 (2)親子遊びのいろいろ (3)すこやかに育つ親子遊び
11/12(月)	よくない叱り方、いい叱り方 (1)一番よくない叱り方 (2)一貫性のある叱り方 (3)いい叱り方
11/18(日)	
11/19(月)	
11/25(日)	
11/26(月)	
12/2(日)	

9月中の交通事故

日向市分	()	内前月比
人身事故	死亡	負傷者
54件	0人	63人
(+2)	(-1)	(-6)
		(-17)

～止まって確認!無事故に挑戦～

日向市の人口と世帯

(H13.10.1,現在)

人口	59,056人	(+31)
男	27,776人	(+8)
女	31,280人	(+23)
世帯数	21,927世帯	(-11)

転入	174人	転出	152人
出生	43人	死亡	34人

面積 117.43km²

郷

土の歴史

シリーズ25

富高金山と稲荷

市制施行50周年記念日向市史編さん事業



富高金山に建つ稲荷神社

市内にはいたるところに旧鉱山があり、その名残の坑口跡もかなり見られます。その中のひとつ、旧富高金山は日向中学校から永寿園にかけての丘陵一帯にあります。金山は、天正16年(1588)、豊臣秀吉が天正大判・小判鑄造のため、大和(奈良県)から金山代官を派遣し、開発させたのが始まりと伝えられています。

ここで、金は明治末頃まで、その後、大正末から昭和初期の頃までは黄銅鉱の採掘が行われていま

した。金がどれくらいとれたのかは、資料が全く残っていないので分かりません。「坑道が縦横に蜘蛛の巣みたいにながっていった」という古老の話から推察するとかなり産出していたと思われま。広見の黒木イチさん(82歳)は、「わたしが稚葉からこの家に嫁いで来たころに、鹿児島から鉱山の調査にきていました。その人は掘ればまだ金が出ると言っていたのを覚えています」と話されました。戦後すぐのころです。イチさん方の裏に、金山守護のため京都伏見より勧請したという正一位稲荷があります。稲荷の祭神は、大國主命、宇之御魂命、猿田彦命の3体です。いまでも、初午の日には、社の前で神事があり、その後公民館で直会があります。いまでも続く岩崎地区の伝統行事として大事にされています。

昔この稲荷のそばで昼寝をしてふと目を覚ますと、白いキツネがしばしば見られたそうです。

坑道跡は戦時中に防空壕として利用されました。戦争末期になる

と、稲荷に近い河野友三郎さんの庭に臨時の小学校が開設されました。子供たちや近所の人たちは空襲警報がなるたびに走り込んでいたそうです。採掘が行われなくなると、夏には涼をとる場所として近くの人たちが利用していました。特に暑い日は、ゴザを敷きバシコを出して夜遅くまで涼んでいたそうです。奥の方からとても涼しい風が吹いて来て寒いくらいだったとも言います。また、立て坑のなかには深く水を蓄えたのもあり、スイカを冷やしたり団子など腐るものを紐で吊るしたりと冷蔵庫がわりでした。一時期この水を飲料水としても利用しました。年末から正月にかけては牛馬の餌となる草を坑口に置き、その間青々とした草を与えることができました。

この丘陵の南西から南東の斜面や裾にはいまでも坑口跡が10数箇所見られます。付近にはグリと呼ばれる選別後の鉱滓が高く積まれています。大雨時には危険なので、現在では崩落防止のためよう壁が築かれています。

市史編さん室(市内線2236)では、日向の歴史に関する皆さんからの情報をお待ちしています。

こちら編集室



11月10日まで日向岬グリーンパークで開かれている、日向現代彫刻展。日向岬の雄大な自然を彩り、素晴らしい作品がたくさん展示してあります。休日には作品鑑賞を兼ねて、グリーンパークの散策などいかがですか。しかし最近、残念なことがありました。昨年の市民大賞を受賞した作品の一部が、盗難と破損の被害に。みんなで投票して選んだ市民大賞作品だけに、とても残念なことです。

二度とこのようなことが無いことを心から祈ります。(K)

広報ひゅうが

平成13年11月号

■編集/日向市役所総務課
〒883-8555
日向市本町10番5号
☎0982-52-2111
■印刷/(有)第一印刷